



鈴鹿地区交通安全だより

～2023, No. 4～

※ 三重県交通安全協会ホームページから過去発行のものが閲覧できます。

令和5年3月1日
鈴鹿地区交通安全協会
電話・FAX 059-388-1241
suzukaankyo@jeans.ocn.ne.jp

1 「自転車安全利用5則」を知っていますか？～R4. 11. 1 改定されました。～

① 「車道が原則、左側を通行」・「歩道は例外、歩行者を優先」

- ・ 自転車は、原則、車道の左側の左端に寄って通行しなければなりません。
- ・ 自転車通行可の歩道、あるいは13歳未満・70歳以上の人が歩道で自転車を運転する場合などは、歩道の車道寄りを「徐行」することができます。ただし、歩行者の通行を妨げるおそれがあるときは、一時停止して進路を譲りましょう。

② 「交差点では信号と一時停止を守って安全確認」

- ・ 自転車事故は、交差点での、出会い頭、右・左折車両との衝突が多く発生しています。
信号がない交差点を通行するときは、一時停車規制の有無に関わらず、必ず一時停止し安全を確認しましょう。



③ 「夜間はライトを点灯」

- ・ 自転車のライトは自身の進路を見やすくするためだけでなく、他の車両等に自転車の存在をアピールできるので、うす暗い時などは、早めにライトを点灯しましょう。

④ 「飲酒運転は禁止」

- ・ 自転車の飲酒運転も法律で禁止されています。

⑤ 「ヘルメットを着用」

- ・ 自転車事故の約6割は頭部の損傷が致命傷になっています。ヘルメットをかぶりましょう。～令和5年4月から、すべての人を対象に自転車のヘルメット着用が義務化されます。～
※ ヘルメット着用義務化は、前号及び次頁の警察の広報用ポスターを参考として下さい。

2 令和5年2月末現在交通事故発生状況(暫定値)

県内の人身事故は前年比で減少傾向となりましたが、**県内では死亡事故が多発しています!!**

鈴鹿警察署管内では、前年比で人身事故、物件事故とも増加傾向が続いています。

〈1. 三重県内〉

(暫定値)

	総事故件数	人身事故					物件事数
		件数	死者数	負傷者数			
				重傷者	軽傷者		
本年	8,921	492	12	612	86	526	8,429
前年	7,939	498	8	628	88	540	7,441
増減数	982	-6	4	-16	-2	-14	988
増減率	12.4%	-1.2%	50.0%	-2.5%	-2.3%	-2.6%	13.3%

〈2. 鈴鹿警察署管内〉

(暫定値)

	総事故件数	人身事故					物件事数
		件数	死者数	負傷者数			
				重傷者	軽傷者		
本年	932	49	0	58	8	50	883
前年	839	38	2	45	6	39	801
増減数	93	11	-2	13	2	11	82
増減率	11.08%	28.9%	-100.0%	28.9%	33.3%	28.2%	10.2%

* 各表の数値は「暫定値」です。数値の取扱いに注意願います。

※ 日々の県内発生状況及び市町別死者数は県警HP「交通日報」にタイムリーにアップされています。

(一財)三重県交通安全協会 : <http://www.mie-ankyoku.com>、三重県警察 : <http://www.police.pref.mie.jp>

カッコいいだけじゃない! 命を守ります!!

ヘルメットを着用しないと死亡率が約3倍に!
自転車事故による死者の56%が頭部を損傷

※ヘルメット着用率(令和2年中)



大人も子供も
自転車とヘルメットは
セットです



警察庁・都道府県警察



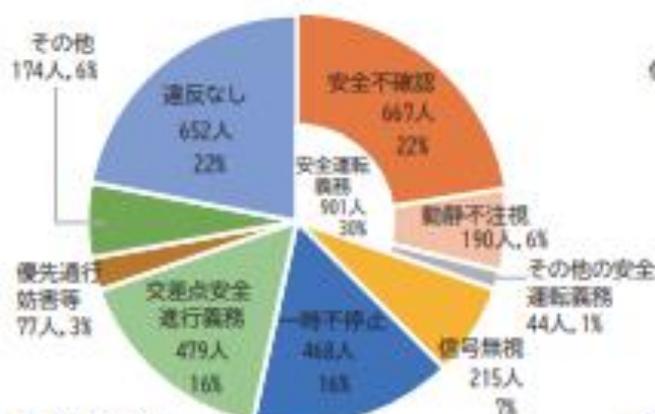
自転車は、被害者にも、加害者にも…

対自動車では**自転車側にも78%の法令違反**

自転車対自動車事故の55%は出会い頭事故



自転車対自動車の出会い頭事故における自転車の法令違反別自転車の死者・重傷者数(令和2年)



計2,966人

対歩行者では**自転車の100%が法令違反**

自転車対歩行者事故の43%は歩道上で発生



自転車対歩行者事故における自転車の法令違反別歩行者中死者・重傷者数(令和2年)



計306人

「その他の安全運転義務」は、動静不注視、手前不注視、操作不適合を含む。自転車乗用者(第1・第2当事者)の法令違反別で計上。

ヘルメット非着用時の致死率は着用時と比べ約3倍も高くなります

ヘルメット非着用の自転車乗用中死者の人身損傷主部位別比較(令和2年)



ヘルメット着用状況別の致死率比較(令和2年)



「致死率」とは、死傷者のうち死者の占める割合をいう。

頭部損傷が重大な被害につながります。大人も子供もヘルメットを着用しましょう。

大人も子供も自転車とヘルメットはセットです



ツバのついたタイプや帽子型などおしゃれなヘルメットも増えています。

